



移住コンシェルジュ
佐藤 拓也さん(成羽町吹屋)

空き家活用へのお願い

移住案内サービスを申し込む人の半数は、空き家情報バンクに登録されている物件を実際に見てみたいという人です。平成 29 年度は 69 組の相談を受け、そのうち 22 組が高梁で新たな生活を始めており、登録物件が条件と合えば移住につなげることができています。

古民家や田舎暮らしの需要は年々高まっています。移住希望者の希望に応えるために必要なのは「空き家」です。空き家を貸す、または売ることができる人は空き家情報バンクへの登録をお願いします。



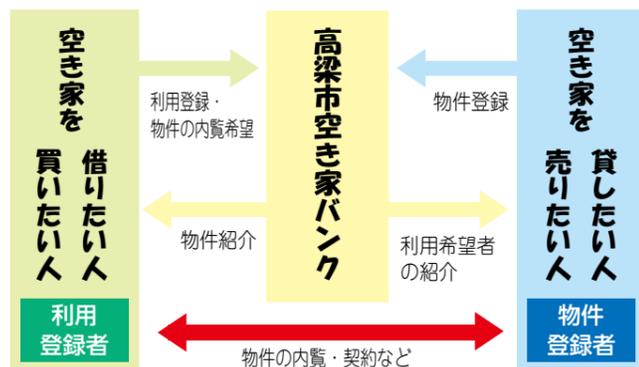
移住コンシェルジュ
新田 涼平さん(中井町西方)

移住コンシェルジュから一言

移住希望者は、地域の景色や食べ物、そこに住む人などの情報にとっても興味を持っています。私たちも移住して、山菜の美味しさや雲海などの景色に感動しています。地域の人にとっては何気ない日常の風景も、都会で暮らす人が見ると心から癒される魅力的な景色に映ります。

高梁で暮らすことの素晴らしさを移住希望者に伝えていきますので、地域の情報や暮らしの知恵などを私たちにもぜひ教えてください。

空き家情報バンクの流れ



一般社団法人 梁クラス



平成 28 年に一般社団法人として活動を始め、平成 29 年 4 月から高梁市移住・定住サポート事業を受託。



行政、地域、移住者のつなぎ役として、市への移住と暮らしをサポートしています。

あなたの住まなくなった家を登録しませんか？



「空き家」の利活用をサポートします！

市は、空き家を貸したい・売りたいという所有者と、空き家を借りたい・買いたいという利用希望者の橋渡しを行う「高梁市空き家情報バンク」制度を設けています。また、市への移住を希望する人に対してきめ細やかな相談・サポートを行うため、移住・定住サポート事業を「(一社)梁クラス」へ委託し、「移住コンシェルジュ」という案内役を配置しています。

家屋維持のためにも、新たな移住希望者に管理してもらうという気持ちで物件の登録をしてはいかがでしょうか？ 売却を希望する人もお気軽にご相談ください。

☎住もうよ高梁推進課 (21) 0282



空き家バンク

移住コンシェルジュの活動紹介

移住コンシェルジュは、移住者の「誰に何を相談しよう」「まちのことが知りたい」などの相談窓口として、現在 2 人の移住者で活動しています。

相談窓口は、移住希望者の予定に合わせてられるよういつでも案内できる体制を整えています。

活動の内容

- 希望の物件紹介
- 移住後の仕事の紹介
- 新規就農希望者を受け入れ地域へ案内
- 市街地や地域の生活環境の案内
- 地域の人や先輩移住者、起業家を紹介
- 情報発信(ホームページ、SNS など)
- 空き家の掘り起こし
- 移住後のフォローアップ(相談やネットワークづくり) など



移住コンシェルジュが案内します

空き家の利活用に対する助成

対象者 市空き家情報バンクに登録した空き家所有者、または空き家情報バンクに登録された空き家の賃貸利用者

家財処分をする場合

対象経費 家財道具の搬出処分および清掃について市内の業者に委託する場合で、助成対象経費が 10 万円以上であるもの

助成金額 助成対象経費の 2/3(上限 20 万円)

改修・修繕工事をする場合

対象経費 空き家の居住部分の修繕工事や改修工事を市内の建築業者などが施工する場合で、助成対象経費が 30 万円以上であるもの

助成金額 助成対象経費の 1/3(上限 50 万円)

☎住もうよ高梁推進課 (21) 0282



市ホームページ

老朽化している危険家屋の除去に対する助成

老朽危険建物除却促進事業補助金

対象者 次の全ての要件に該当する空き家の所有者または相続人
 ①市に存在する不良住宅で、空き家となっている建築物
 ②近隣住民や道路に被害を与えるおそれがある建築物
 ③市の「住宅の不良度判定基準」および「周辺への危険度判定」の基準を満たす建築物

対象経費 市内の建築工事業、土工事業、とび・土工事業のいずれかの許可を有する業者、または解体工事業の届け出をしている業者が施工する空き家の除却工事費

助成金額 助成対象経費の 1/3(上限 50 万円)



市ホームページ

☎環境課 (21) 0259